

兵庫県博物館協会 2022年度 上半期 展覧会スケジュール(2022年4月1日時点)

阪神南地区

市区町名	施設名	展覧会名	内容	開幕日※	閉幕日※	4月	5月	6月	7月	8月	9月
尼崎市	尼崎市立歴史博物館	まだまだ謎だらけーここまでわかった富松城ー	今なお土塁と堀の一部が現存する富松城は平地に残る戦国時代の城館として貴重な史跡ですが、当時の富松城の姿については、あまり分かっていません。文献資料と発掘調査の成果から分かる富松城の姿を紹介します。	4月23日	6月19日						
		地域の宝・富松城跡ー保存活用の軌跡	戦国時代の戦乱の歴史を伝える歴史遺産で、地域のランドマークにもなっている富松城跡の保存と活用の取り組みを富松城跡を活かすまちづくり委員会との共催により紹介します。	4月23日	9月4日						
		伝えたい尼崎の伝説2ー《茨木童子》と《秀吉》ー	市民ボランティアと学芸員が協働で取り組んでいる尼崎の伝説を伝える活動から、渡辺綱や茨木童子、豊臣秀吉の中国大返しにまつわる伝説と、これを元にした人形劇の制作・上演の様子を紹介します。	7月9日	9月4日						
尼崎市	尼崎信用金庫世界の貯金箱博物館	“貯金箱から見る時代の移り変わり!!” 「時代別の貯金箱展」		4月1日	4月28日						
		“珍しい、見たことない!!” 「秘蔵貯金箱展」		5月1日	5月28日						
		“見たことある、あの人!!” 「人物・有名人貯金箱展」		6月1日	6月29日						
		“子供から大人まで楽しめる!!” 「アニメ&キャラクター貯金箱展」		7月1日	8月28日						
		“手の上げ方や色で意味が違う!!” 「招き猫貯金箱展」		9月1日	9月29日						

市区町名	施設名	展覧会名	内容	開幕日※	閉幕日※	4月	5月	6月	7月	8月	9月
西宮市	公益財団法人黒川古文化研究所	黒川古文化研究所名品展	代表的な収蔵品をまとめて鑑賞できる機会として、春季には名品展を開催している。今回は令和2年度にFacebookを通じて資料紹介を行った作品を中心に展示し、ホームページ・SNSと実物展示の連動を図る	4月16日	5月29日						
西宮市	公益財団法人辰馬考古資料館	春季展「富岡鉄斎展」	館蔵の富岡鉄斎作品による展覧会。本年度は扇子を中心とする。	3月26日	5月5日						
		夏季教室展	館蔵の考古資料による展覧会。	6月11日	9月4日						
西宮市	西宮市立郷土資料館	特別展示「御台場築造―西宮・今津の砲台―」	幕末の西宮に築造された「西宮砲台」と「今津砲台」について、築造時の古文書等からその詳細に迫ります。また、令和4年3月に史跡指定100年を迎えた「西宮砲台」の史跡保存について紹介します。	7月16日	8月28日						
		アラカルト展示4月号「幕末の西宮1～長州御陣屋と西宮」	学芸員選りすぐりの一品展示。幕府の命により西宮周辺の海岸防備を担当した長州藩と西宮町人の関わりを示す史料を展示します。	4月12日	5月8日						
		アラカルト展示5月号「幕末の西宮2～長州征伐と西宮」	学芸員選りすぐりの一品展示。西国街道沿いの西宮宿に長州征伐に向かう軍がやって来た様子が記された西宮町人の日記を展示します。	5月10日	6月5日						
		アラカルト展示6月号「幕末の西宮3～若殿様御出陣と村」	学芸員選りすぐりの一品展示。慶応3年、下大市村の領主旗本青山氏の若殿様が大坂城警備を命じられたときの史料を展示します。	6月7日	7月3日						
西宮市	公益財団法人堀江オルゴール博物館	常設展	オルゴールの誕生から、蓄音機の発明により衰退するまでを紹介します。	4月1日	7月31日						

市区町名	施設名	展覧会名	内容	開幕日※	閉幕日※	4月			5月			6月			7月			8月			9月		
芦屋市	芦屋市立美術博物館	北原照久コレクション展	世界的なコレクターとして知られる北原照久氏の約1,000点のコレクションを展示。戦前戦後のセルロイドおもちゃや、ブリキのおもちゃ、明治から昭和にわたる商品ポスターやマスコットなどの広告物を展示します。	4月16日	6月19日																		
		コレクション小企画「美術の手ざわりー記憶にふれる」(仮称)	美術の作品それぞれの「手ざわり」。これは技法の効果、手仕事の痕跡であり、作者の思いや、作品が美術館にやってくるまでの出会いなどの「記憶」へと繋がります。「手ざわり」から作品たちの「記憶」を紐解きます。	4月16日	6月19日																		

※日程が未確定のものは、開催月のみ記載。